

あいの風とやま鉄道線越中大門駅（富山県射水市）バリアフリー化整備計画

1. 事業の目的・内容及び必要性

令和4年3月に策定した「越中大門駅周辺地区バリアフリー基本構想」において、越中大門駅を重点整備地区内の生活関連施設に位置付けるとともに、越中大門駅における改札（上りホーム）と下りホームを結ぶエレベーターの設置を移動等円滑化のために実施する公共交通特定事業として定めたところである。

バリアフリー法に基づく「移動等円滑化の促進に関する基本方針」（以下、「基本方針」という。）においては、一日当たりの平均的な利用者数が3,000人以上である鉄軌道駅、並びに2,000人以上3,000人未満であって重点整備地区内の生活関連施設である鉄軌道駅については、令和7年度までに原則として全てについてエレベーターの設置等による移動等円滑化を実施することとされており、越中大門駅については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前の平成29年度から令和元年度までの1日あたりの平均利用者数が2,008人であり、基本方針の基準に該当することからエレベーターの設置による移動等円滑化を実施するものである。

2. 事業の定量的な目標及び効果

越中大門駅にエレベーターこ線橋を新設し、改札（上りホーム）と下りホームの移動における段差を解消することで、1日当たり2,008人（平成29年度から令和元年度までの平均）の利用がある越中大門駅での移動および利用に係る利便性、安全性の向上を図ることで、高齢者や障がい者等の社会参加を促進し、地域住民が生き生きと安全に暮らせる活力ある社会の維持に寄与する。

3. 事業内容及び期間

	令和5年度	令和6年度	令和7年度～
主な事業内容	詳細設計 (地質調査・測量)		エレベーターこ線橋の 設置等の工事实施（予定）

4. 事業に要する費用、負担者及びその負担割合

	令和5年度	令和6年度
事業費	55百万円	

【内 訳】

負担者	負担額	割合
射水市	14百万円	25%
(富山県 (※ ¹))	(7百万円)	(12.5%)
国	27百万円	50%
富山県	14百万円	25%
計	55百万円	

※¹ 富山県から射水市への補助

※ 令和7年度以降に実施を予定しているエレベーターこ線橋の設置等の工事の事業費及び内訳については、調整中

5. 協議会の開催状況と主な議論

開催	年月日	場所	主な内容
第1回	令和3年8月11日	射水市役所	・基本構想の策定について審議
第2回	令和3年10月11日	越中大門駅 周辺	・まち歩き点検 ・生活関連施設及び生活関連経路の課題の共有
第3回	令和3年11月17日	射水市役所	・基本構想（素案）について意見交換
第4回	令和4年2月14日	射水市役所	・基本構想（素案）に関するパブリック・コメント 結果の報告 ・基本構想（案）の了承

6. 越中大門駅のバリアフリー化に対する地域住民、鉄道利用者の意見及び基本構想への反映状況

- ・基本構想の策定に際し、パブリック・コメントを実施した。

（令和3年12月27日～令和4年1月26日）

→重点整備地区の記載をわかりやすくしてほしいという意見を踏まえ、重点整備地区の施設や経路、距離等をわかりやすく表記し、移動円滑化促進地区との違いについて明記した。

（協議会の構成（委員の所属））

学識経験者	富山大学 学校法人浦山学園富山福祉短期大学
高齢者、障がい者団体	射水市老人クラブ連合会 射水市心身障害者連合会 射水市聴覚障害者協会 射水市手をつなぐ育成会
公共交通事業者	あいの風とやま鉄道株式会社 万葉線株式会社 富山地方鉄道株式会社 海王交通株式会社
関係団体	射水市社会福祉協議会 射水市母親クラブ連絡協議会 射水市商工協議会 射水市地域振興会連合会
関係行政機関	国土交通省北陸信越運輸局 富山県警察本部射水警察署 富山県高岡土木センター
射水市	射水市

令和5年6月19日

射水市バリアフリー推進協議会